



Q. 次の絵を見て、あとの問題に挑戦しよう。



① 平氏の大將であるこの人物の名前を答えよう。

たいらのきよもり
平清盛

② 次の文章の () をうめてみよう。

武士としてはじめて (**太政大臣**) となった絵の人物は中国 (宋) との貿易をすすめるために、兵庫の港「大輪田泊」を整備した。
その後、貴族やほかの武士の間で平氏に対する不満が高まった。源氏のかしらである (**源頼朝**) は、関東地方の武士と協力して平氏を倒す兵を挙げた。
「大輪田泊」はやがて (**兵庫津**) とよばれるようになり、国内外を問わず多くの船が行き交う港に発展していった。

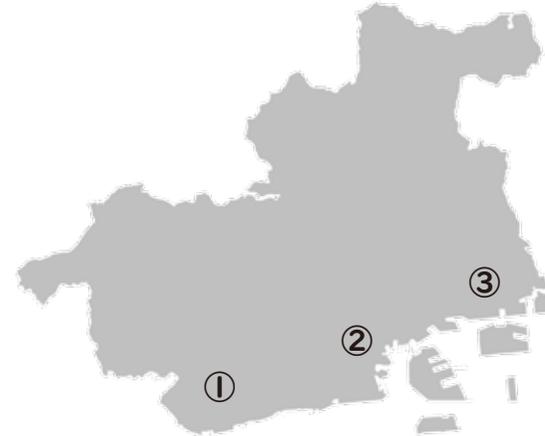
年 組 番

③ 源氏との争乱の末、平氏が1185年に滅亡に追い込まれた場所が現在の山口県にある。何というところか、答えよう。

だんのうら
壇ノ浦

④ 絵の人物は、政治の中心を神戸のとある場所に移した。それはどこか、下の地図の①～③から選んでみよう。

②



神戸の「福原」が選ばれたんだ。

⑤ 源氏との争乱は、およそ20回行われている。戦いを1つ選んで、内容やエピソードを自由に調べてみよう。

(例) 生田・一の谷 の戦い 内容やエピソードなど

「生田・一の谷の戦い」は神戸が舞台となった戦いだよ。有名な「鶴越の逆落とし」や「敦盛の最期」など、たくさんのエピソードが語り継がれているんだ。ぜひ、調べてみよう！

⑥ 絵の人物はどのようにして、政治の権力をにぎったのか。理由を説明してみよう。 いろんな理由が考えられるね。

- ・自分のおすめを天皇のきさきにし、朝廷の重要な地位の多くを平氏の一族が占めた。
- ・中国 (宋) との貿易を進めて、財力をたくわえた。
- ・平治の乱などの戦いに勝ち、ライバルを倒した。